

さすかえない

支部長 笠井 ひで子 (昭 44 年卒)

昨年大河ドラマでよく聞いたこの言葉、ドラマでの使い方は山形弁と微妙にニュアンスの違いがあるように思いましたが、もともとは「差支えない」という言葉でしょうか。大丈夫、問題ない、気にしないでという意味で近所のお母さんたちがよく使っていたのを覚えています。

毎年支部総会へ向けて準備学年と役員、評議員、それぞれ頑張っております。役員も毎年何名か入れ替わりますので、毎回初挑戦のようなものです。名簿や文書がデータ化され引き継がれておりますが、やってみないとわからないこともたくさんあり、ハプニングもいろいろ起きます。

出席者名の確認、入金や予算の管理、総会に必要なものの手配など様々なことをみんなで手分けして何度も確認しながらやっておりますが、手違いは

起こります。時々妙なところでポカをやる私は、「行ってみたら会場がなかった、ということ以外のミスは勘弁してもらいましょう」などと開き直っておりますが、西高生はみんな本当にまじめで一生懸命です。

手違いでご迷惑をおかけした時、どうか「さすかえない」と暖かいお言葉をおかけいただけないでしょうか。恐縮して固くなっていた担当者の気持ちがほぐれ、1年間の苦勞が報われた思いがするでしょう。

毎年変化しながら若手へと引き継がれ続いていく、それ自体素晴らしいことだと思います。パソコンを駆使した事務処理やデザインなど、後輩たちの様々な能力に驚くばかりの古だぬきになってしまっておりますが、「さすかえない」ですか？

参加型エンターテインメント

神武 朋子 (昭 61 年卒)

昨年の総会におきましては、エンターテインメント担当という貴重な機会を頂きまして、本当に有難うございました。

私はフィットネスインストラクターとして、ダンスやヨガ等の指導をしております。そこで、準備学年の一員として、フィットネスの要素を取り入れた「全員が参加出来るエンターテインメント」を企画する事になりました。

「椅子に座ってエクササイズ」と題して、二つの企画を立てました。一つは軽快なラテンの曲に合わせて、腕を動かすダンス。もう一つは、東日本大震災復興応援ソング「想～こころ一つ」に合わせての手話ダンスです。手話ダンスは「想」を作詞作曲された櫻井伯雄さんとライさんにご来場いただき、生の歌声に合わせて行いました。

緊張して迎えた総会当日。300人以上の同窓生がハツラツとした笑顔で、生き生きとダンスを楽しんで下さっている姿は、本当に圧巻で、心から感動しました。

総会終了後には、櫻井さんから「想」のCDを皆様にプレゼントするというサプライズがあり、御礼の気持ちで東日本大震災復興の寄付を募りましたところ、皆様から驚くほどのご寄付をいただきました。

寄付の際に、「エクササイズも歌も、とても良かったですよ」とのお言葉も数々頂き、その感動も深く胸に残りました。

世代を超えて受け継がれる嚶鳴同窓生の熱さ、誠実さ、純真さ、故郷への思い…。改めて、嚶鳴同窓生であることを誇りに思います。

ご教示下さった役員の皆様、共に準備を進めて下さった準備学年の皆様、全ての段取りを整えて下さったリーダーの伊関さん、一緒に壇上でエクササイズして下さいました会田さん&粕谷さん、生の歌声で盛り上げて下さった櫻井さん&ライさん、笑顔でご参加下さった嚶鳴同窓生の皆様、この場を借りまして深く御礼申し上げます。

本当に有難うございました。

□■□ 総会準備学年より

松橋 敏江 (昭 62 年卒)

今年度の支部総会の準備は昭和 62 年卒が担当させていただきます。昨年初めて参加し、「思ったよりおもしろかったです」と失礼な感想を言ってしまいました。準備学年の役割と大変さを全く理解していなかったと痛感しています。

現在集まっているメンバーのほとんどが総会に参加したことはありません。見たこともない同窓会の準備をするために何をすれば良いか手探りでやっている状態です。役員の皆様のお力をお借りして少しずつ進めているところです。

当日は昭和 52 年から 63 年まで、保健体育とダンスを教えていただいた志田やす子先生をお招きします。

黒いレオタードを着て、みんなで創作ダンスを踊った記憶のある方もいらっしゃるのではないのでしょうか？

また、エンターテインメントとして、NPO 法人『食品と暮らしの安全基金』で加工食品などの調査・分析をしていらっしゃる中戸川貢（なかとがわみつぐ）先生をお迎えして「現代の食事はミネラル不足！～新型栄養失調～」というタイトルでご講演いただきます。

そして今回も東京嚶鳴女声合唱団の美しいハーモニーをお楽しみください。

今回、このような大役が回ってこなければ、卒業以来の同期が集まる事ありませんでした。みんなで楽しみながら、来て良かったと思える会を目指して努力していきたいと思います。

平成 25 年度 活動報告

1 月 23 日	新旧役員会・監査・引継ぎ
2 月 15 日	第 1 回評議員会／役員・総会準備学年（61 年卒）会
28 日	東京支部プレゼンテーション（本部同窓会入会式にて）
4 月 5 日	総会準備学年打ち合わせ・案内状準備
6 日	第 2 回評議員会／役員・準備学年会
13 日	第 8 回ウェルカムパーティー（於：銀座イルチェントロ）
5 月 10 日	第 3 回評議員会／役員・準備学年会
6 月 1 日	総会準備最終打ち合わせ（於：ホテルオークラ東京）
9 日	嚶鳴同窓会東京支部総会
19 日	役員会
7 月 22 日	第 4 回評議員会／役員・準備学年反省会
11 月 3 日	総会準備学年引継ぎ会（61 年卒から 62 年卒へ）
13 日	役員会
17 日	嚶鳴同窓会本部総会

平成 26 年度 役員

東京支部長	笠井ひで子（昭 44 年卒）
副支部長	四津 明美（昭 54 年卒）
〃	元木 文緒（昭 57 年卒）
庶務	大久保ひろみ（昭 46 年卒）
〃	川田まき子（昭 47 年卒）
会計	庄司 眞理（昭 58 年卒）
〃	三摩亜紀子（昭 59 年卒）
広報	田中 由紀（昭 60 年卒）
会計監査	小林美穂子（昭 29 年卒）
〃	平川 範子（昭 53 年卒）

顧問	遠藤 倭久（昭 30 年卒）
〃	田中 克子（昭 32 年卒）

平成 26 年度 総会準備学年

代表	松橋 敏江（昭 62 年卒）
	旗本 由紀子
	広橋 いおり

◇ 今年は役員改選の年にあたり、遠藤倭久さん（昭 30 年卒）を委員長とする選考委員会が設置され、副支部長・広報が選出されました。庶務・会計は、学年の順送りとなっており、当該学年より推薦されます。顧問・会計監査については、支部長が選任いたしました。

お知らせ

- ◇ 住所や姓が変わられた方は、eメールで手続きができます。
- ◇ ホームページに情報の掲載を希望される方、一筆箋やはがきの購入申し込みをされる方も、eメールをご利用ください。

dousoukai@oumei.jp

迷惑メールとの混同を避ける為、必ず件名に「同窓会連絡」とご記入下さい。



平成 25 年度 会計報告

支部長 笠井ひで子
会計 鈴木まゆみ
庄司眞理

<一般会計>

1.収入の部	
前年度より繰越	1,473,161 円
年会費	1,047,000 円
総会会費	2,877,000 円
特別会計より新卒生総会参加費補助	30,000 円
本部より助成金	50,000 円
ご祝儀	80,000 円
雑収入	935 円
計	5,558,096 円

2.支出の部	
会議費	145,701 円
印刷費	77,266 円
事務用品費	8,451 円
通信費	239,756 円
渉外費	65,100 円
役員・準備学年活動費	151,170 円
事業費	
総会	3,061,596 円
ウェルカムパーティー	56,745 円
東京支部プレゼンテーション	5,000 円
ホームページ	9,080 円
計	3,819,865 円

3.差引残高	1,738,231 円
*1月～6月の運営費として、平成 26 年度へ繰り越し	

<特別会計（一筆箋・はがき）>

1.収入の部	
前年度より繰越	415,885 円
一筆箋売上げ	119,500 円
新はがき売上げ	43,750 円
旧はがき売上げ	1,200 円
口座利子	78 円
計	580,413 円

2.支出の部	
一筆箋・はがき印刷費	249,000 円
通信費（振込手数料）	840 円
新卒生総会参加費補助として一般会計へ	30,000 円
計	279,840 円
3.差引残高	300,573 円

<監査報告>

帳簿・領収書等を照合の結果、適正に行われていることを認めます。 会計監査 須貝行子 小林美穂子